

伊賀市「事務事業評価」結果総括シート〔2次評価シート〕

(1)政策	コード	名称
	12	(7)環境への取り組みが進むまちづくり
(2)基本施策	コード	名称
	24	①ごみを減らす生活を送る

(3)生活課題	24	ごみを出さないようにするという意識を皆が持っている。
---------	----	----------------------------

(4)評価実施年度	平成 21 年度
(5)評価責任者職名	生活環境部長
(6)評価責任者氏名	山崎 猛夫
(7)評価者	

(9) 継続・新規 (.21.22. 23.24)	コード	(10)事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)H22投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)		1次評価結果								
					H20 決算額	H21 予算 額・補 正要求 額	H22 要求 見込額	人	人件費	(14)指標名	指標の数値		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	個別評価				(23) 総合 評価	(24) 方向性
											(15) 20年度 (実績)	(16) 22年度 (目標)			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		
継続	517	施設整備事業(ストックヤード建設)	100500	生活環境部し らさぎクリーン センター	43,476	58,389	10,052	1.0	7,200	再利用率	100	%	II	4	4	3	3A	現状維持		
継続	522	一般廃棄物減量等推進事業	100800	生活環境部清 掃事業課	54,107	58,480	57,100	1.0	7,200	可燃ごみの排 出量の減量	20881	20952	トン	I	4	4	4	3A	変更	
継続	525	リサイクルセンター整備事業	100800	生活環境部清 掃事業課	126	886,462	485,675	4.0	28,800	建設事業の進 捗状況	70		%	II	4	4	2	3B	変更	

2次評価										(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評 価修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて			
無			無		2G	b				
無			無		3G	c	伊賀市ごみ減量・リサ イクル等推進委員会 の意見も反映し、資源 再利用物回収奨励金 の対象団体、助成単 価の見直しを検討す る。			
無			無		1G	a	地質調査の結果、地 盤改良工事が必要と なったためコストを増 額する。			